

【総会議事録】

開催日時：2009年3月25日（水）午後16時30分～18時

開催場所：大阪府立大学 U-Hall（白鷺，H会場）

出席者の確認の結果、事前投票総数（会場参加者との重複は除く）は387名、会場参加は168名である。出席者のうちで事前投票をしたものは、事前投票の方を無効とした。有効出席者総数は480名で、定足数（正会員総数1,675名の5分の1＝335名）を満たしていることを確認した。

議長は規約に則り國枝理事長が務めた。次に署名人として堂谷忠靖氏、矢治健太郎氏が選出された。

つづいて各賞の授与式が行われた。はじめに相馬天体発見賞選考委員長の司会のもと、天体発見賞、天体発見功労賞、天文功労賞が、以下の方々に授与された。

天体発見賞 市村義美（2件）、板垣公一（9件）、藤田康英（1件）、金田 宏（1件：欠席）、西山浩一・椋島富士夫（5件）、小林隆男（1件）の各氏

天体発見功労賞 板垣公一（2件）、板垣公一・金田宏（1件：金田氏のみ欠席）、山本 稔（1件：欠席）、中村祐二（1件：欠席）、長谷田勝美（2件：欠席）、工藤哲生（1件：欠席）、西村栄男（1件：欠席）、櫻井幸夫（1件）、広瀬洋治（1件）の各氏

天文功労賞 長期的な業績として北尾浩一氏

受賞者を代表して北尾浩一氏がスピーチを行った。

次に、研究奨励賞、林 忠四郎賞および欧文研究報告論文賞が、以下の方々に授与された。

研究奨励賞 井口 聖（欠席）、稲田直久の各氏

林 忠四郎賞 杉山直氏

欧文研究報告論文賞 藤田 裕氏、土橋一仁氏（ほか6名）の各氏

議事の経過および結果

1. 高田理事が資料に基づき、2008年度事業報告の説明を行った（第1号議案）。
2. 田村理事が資料に基づき、2008年度決算報告の説明を行い、また井上監事が監査報告について説明を行った（第2号議案）。
3. 第1号議案、第2号議案は各々賛成多数で承認された。

討議・報告等

柴田副理事長より百周年記念・世界天文年巡回展示の時期や内容について報告が行われた。

海部宣男氏より学術会議の活動報告が行われ、IAUへの新規会員の推薦や長期計画の策定に関する活動状況について説明があった。

また世界天文年に関する活動について渡部潤一氏より報告が行われた。

國枝理事長より、宇宙基本法に対する天文学会からの要望書について報告が行われ、井上 一氏より補足説明が行われた。

林 左絵子氏より男女共同参画委員会からの報告が行われた。

松村雅文氏より指定管理者制度に関する共同声明について報告が行われた。

年会の開催日が卒業式と重なるなどの問題があり、開催日程について工夫できないのかとの質問があったが、開催地の都合などで春季年会在3月末になることは現在のところ避けられない部分があり、可能な限り努力はするがやむを得ない場合もあるとの見解が、國枝理事長及び本間年会理事より示された。

2009年4月9日

議 長 國枝秀世

署名人 堂谷忠靖

署名人 矢治健太郎